

2021年10月4日(月)

## OUI Inc.のSmart Eye Camera がケニアで医療機器登録

-ケニアでの本格展開に大きく前進-

慶應義塾大学医学部発のベンチャー企業 OUI Inc.(ウイック:株式会社OUI)は、自社で開発した iPhone に取り付けて眼科診察を可能にするアタッチメント型医療機器 Smart Eye Camera (以下SEC)が、ケニア保健省によって、医療機器として登録されたことをご報告します。

### 【Smart Eye Camera (SEC)について】

OUI Inc.は“医療を成長させる”ことを理念に、慶應義塾大学医学部の眼科医が2016年7月に立ち上げた大学発のベンチャー企業です。眼科の診察を可能にする iPhone アタッチメント型医療機器 SECをゼロから開発し、約1年半で完成させました。iPhoneのカメラと光源を利用した眼科診療機器は本邦初であり、動物実験の結果及びヒトの眼を使用した臨床研究の結果にて、既存の細隙灯顕微鏡と同等の性能があることが証明されています。

世界の失明原因第一位は白内障です。白内障は適切な時期に治療をすれば失明に至らない可能性が高いにもかかわらず、発展途上国においては白内障による失明が社会問題となっています。SECは iPhoneに取り付けて使用する小型な医療機器であるため、電気のない地域や被災地など場所を選ばず眼科診察を可能にします。



### 【ケニアでの取り組みについて】

OUI Inc.は、SECを通じて、従来眼科医療を届けることができなかった患者さんに適切な診断を届け、2025年までに世界の失明を50%減らすことをビジョンに掲げて活動しています。

これまで、アジア・アフリカ地域をはじめとする世界15か国以上で、現地の眼科医・NGO・医療機関・国際機関と協力して、様々なパイロット実証を行ってきました。

ケニアでは、2021年3月から、世界銀行グループの国際金融公社(IFC: International Finance Corporation)が主催するTechEmerg Health East Africaでのパイロット事業として採択されたGertrude's Children's

## News Release

Hospitalとのプロジェクトをはじめ、5つ以上の現地の眼科クリニック・医療機関等と協働しながら、SECを活用した医療過疎地への眼科遠隔診療モデルの実証等に取り組んでいます。

参考)2021年3月29日プレスリリース「OUI Inc.がSmart Eye Camera (SEC)を使った眼科遠隔診療モデルのパイロットプロジェクトをケニアで開始」

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000009.000064389.html>



Smart Eye Cameraは2019年6月に日本、2021年6月に欧州市場において医療機器登録を行いCEマーキングへの対応を行いました。今回のケニアでの医療機器登録は、それに続く、海外での医療機器登録となります。今回の医療機器登録を契機に、より本格的にケニアの眼科医・医療機関と連携を強め、現地の眼科医療の課題解決に邁進していきます。

参考)2021年6月11日プレスリリース「OUI Inc.のSmart Eye Camera がCEマーキング」

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000014.000064389.html>

OUI Inc.は、今後も国内外の多様なパートナーと連携しながら、SECを国内外に広めることで2025年までに世界の失明を50%減らすことを目指してまいります。

### 【会社概要】

OUI Inc.(ウイック:株式会社OUI)は、慶應義塾大学医学部の眼科医が起業した大学発のベンチャー企業です。“医療を成長させる”ことをミッションに、現役医師の知見や技術を全ての医療現場に還元することで、常に医療を成長させ続け、最高の医療サービスを創造します。

会社名 : OUI Inc. (株式会社OUI)

URL : <http://www.ouiinc.jp>

本社所在地: 東京都新宿区新宿1-36-2 新宿第7葉山ビル3F

代表取締役: 清水映輔

設立 : 2016年7月15日

事業内容: 医師のアイデアをもとにした医薬品・医療機器の開発と実用化及び同コンサルティング業務